ULTRASONIC

超音波センサー



	h	

技術データ	2
技術図面	3
電気接続	4
ティーチングガイド	5
音響円錐体	6
オータ゛ーコート゛& アクヤサリ	7

UFP / UPA Series

特徴:

- -測定範囲は250~6000mm
- -超音波距離センサーまたは近接スイッチ
- -学習可能な測定範囲
- -M12/ M18/ M30 スレッドハウジング
- -直線性最大0.3%
- -動作温度 -20 ~ +70 ℃
- -測定は、対象物の材質、表面、色、透明度に 依存なし
- -保護等級: IP67まで



技術データ

距離センサー		UFP-200	UFP-400	UFP-500	UFP-800	UFP-1600	UFP-2000	UFP-3500	UPA-6000
検出範囲	[mm]	25250	30400	60500	100800	801600	2002000	3003500	6006000
再現性 *		±0.3 % / ±0.2 mm		±0.2 % / ±1 mm ±0			±0	.2 % / ±2 mm	
直線性エラー	[%]	< 0.3				< 0.5			
分解能	[mm]	0.250	0.125	0.2	250		1.0		1.5
応答時間	[ms]	40	60	100	100	140	200	400	700
信号出力		010 V		010 V / 420 mA			.20 mA		
学習可能な測定範囲		Yes				Yes			
電流消費(無負荷)	[mA]	< 25				< 30			
動作電圧	[VDC]	1230				1530)		
逆特性曲線		No				Yes			
入力コントロール		Yes				Yes			
安全機能					逆極性	および短絡に	対する保護		
温度範囲	[°C]	-20+70				-20+7	' 0		
接続		M12コネクタ			M12コネクタ	、ケーブル出力	1		M12コネクタ
デザイン		M12x1, 79 mm			M18x1, 100 mm	ı		M30x1.5, 125 mm	Disk, 80x80x50 mm
材質		スチール				プラスチッ	ク		
保護等級		IP65	IP65	IP67	IP67	IP65	IP67	IP67	IP65
音響コーンの角度						8°			

近接スイッチ 切り替えポイント		UFP-200	UFP-400	UFP-500	UFP-800	UFP-1600	UFP-2000	UFP-3500	UPA6000
検出範囲	[mm]	25250	30400	60500	100800	801600	2002000	3003500	6006000
再現性記号 *		±0,3 % / ±0,2 mm	±0.5 %	±0.2 %	/ ±1 mm		±0.	.2 % / ±2 mm	
分解能	[mm]	0.250	0.125	0.250			1.0		
ヒステリシス	[%]	2				1			
サンプリング周波数	[Hz]	25	15	10	10	6	5	2,5	1
信号		PNP / NPN	PNP / NPN						
現在の状態の可視化					LED	green / y ellow			
スイッチングポイントの調整	奎					ティーチイン	ノモード		
最大出力電流	[mA]	100				500			
電流消費(無負荷)	[mA]	< 25	< 25						
動作電圧	[VDC]	1030	1230						
切り替えモード		NO / NC	NO / NC						
入力コントロール		Yes				Yes			
安全機能			逆極性および短絡に対する保護						
温度範囲	[°C]	-20+70				-20+7	70		
接続		M12コネクタ			M12コネクタ	タ、ケーブル出	カ		M12コネクタ
デザイン		M12x1, 79 mm			M18x1, 100 mm	า		M30x1,5, 125 mm	Disk, 80x80x50 mm
材質		スチール			プラ	スチック			
保護システム		IP65	IP65	IP67	IP67	IP65	IP67	IP67	IP65
音響コーンの角度		8°				8°			

^{* 2}つの値が示されている場合は、悪い方の値を選択してください

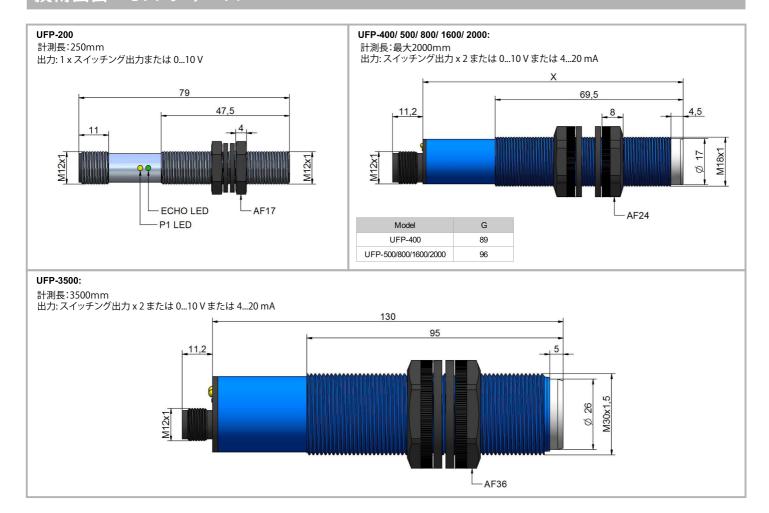
!! 警告一安全情報!!

これらのデバイスは、重大な安全や緊急シャットダウンの目的のために設計されていません。したがって、デバイスの誤動作により 人身事故が発生する可能性がある用途では絶対に使用しないでください。

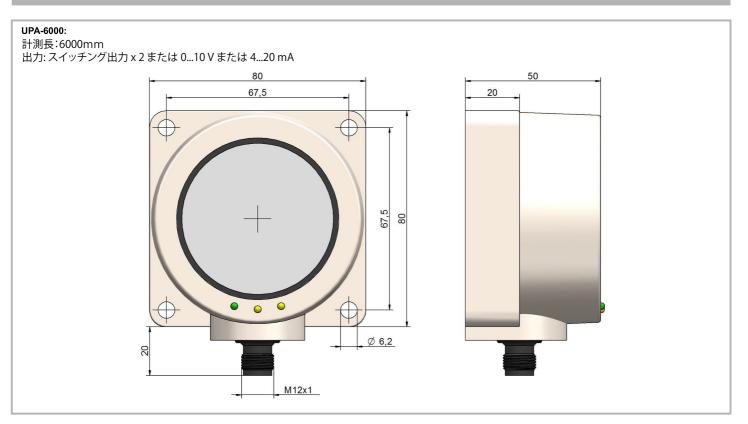


^{**} 注意!!! センサーヘッドを 50 ℃ を超える熱湯や水蒸気にさらさないでください

技術図面-UFPシリーズ

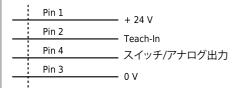


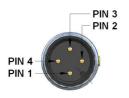
技術図面-UPAシリーズ





UFP-200: PIN設定





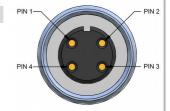
UFP-200: ケーブル接続、4ポール

MI2コネクタ付きケーブル、4ポール、IP67

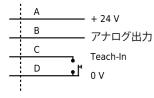
K4P2M-S-M12 2 m、M12ストレートコネクタ 5 m、M12ストレートコネクタ K4P5M-S-M12 K4P10M-S-M12 10 m、M12ストレートコネクタ K4P2M-SW-M12 2 m、M12アングラーコネクタ 5 m、M12アングラーコネクタ K4P5M-SW-M12 K4P10M-SW-M12 10 m、M12アングラーコネクタ

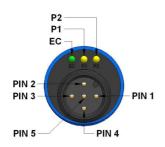
PIN No.	ケーブル色	PIN No.	ケーブル色
Pin 1	brown	Pin 3	blue
Pin 2	white	Pin 4	black



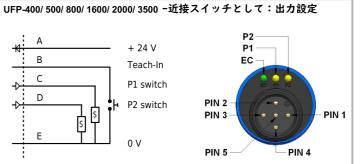


UFP-400/ 500/ 800/ 1600/ 2000/ 3500 - アナログ出力: 出力設定





+ 24 V Teach-In P1 switch P2 switch \$ \$ 0 V



	Pin No.	ケーブル出力: ケーブル色
Α	Pin 1	Brown
В	Pin 5	Pink
С	Pin 4	Black
D	Pin 2	Grey*
_	D:- 0	Dive

Pin No. ケーブル色 Pin 1 Brown

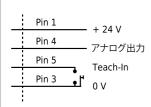
Blue

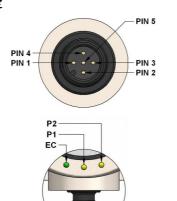
ケーブル出力:

		2.01
В	Pin 4	Black
С	Pin 5	Pink

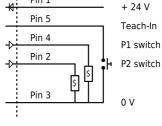
D Pin 3

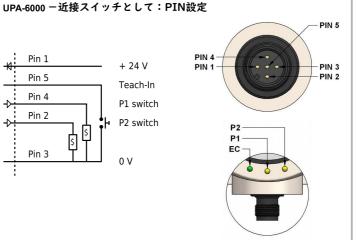
UPA-6000 - アナログ出力: PIN設定





Pin 1 + 24 V Pin 5 Teach-In Pin 4 P1 switch

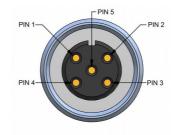




UFP-400/ 500/ 800/ 1600/ 2000/ 3500 and UPA-6000: ケーブル接続、5ポール

MI2 コネクタ付きケーブル、5 ポール、シールド、IP67

K5P2M-S-M12	2 m、M12ストレートコネクタ
K5P5M-S-M12	5 m、M12ストレートコネクタ
K5P10M-S-M12	10 m、M12ストレートコネクタ
K5P2M-SW-M12	2 m、M12アングラーコネクタ
K5P5M-SW-M12	5 m、M12アングラーコネクタ
K5P10M-SW-M12	10 m、M12アングラーコネクタ



DIN No	ケーブル色
FIN NO.	/ ///-
Pin 1	brown
Pin 2	white
Pin 3	blue
Pin 4	black
Pin 5	grey



ティーチインガイド

アナログ出力 0...IOV / 4...20 mA (ティーチイン)

通常操作:

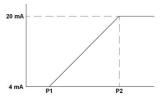
EC (Echo LED) GREEN: エコーを受信するたびにアクティブになります (方向のサポート)。

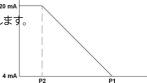
P1 LED, P2 LÉD YELLOW: ターゲットがP1とP2の間のゾーンを離れるたびに、ランプの1つが点灯します。 ティーチイン(ライン): アクティベートラインを GND に接続します (ティーチインに必要な時間: 約30 秒)。

特性曲線 (P1 < P2) : P1 - 0 V / 4 mA、P2 = 10 V / 20 mA

- 1. EC (エコー LED) と P1 が点滅し始めるまで (2 Hz)、ティーチインは GND に接続されたまま (約6~8秒) にする必要があります (UFP-200 のみ黄色)。
- 2. ここで P1 が点滅し始め (1 Hz)、EC (エコー) が作動可能になり、方向付けの補助として機能します。ただし、 UFP-200 モデルの場合は、黄色のみが点滅します (周波数 ½ Hz)。 基準オブジェクトは 0 V/4 mA の位置に配置する必要があります。ティーチインと GND を一瞬だけ相互接続して 確認します。これ以降、センサーは選択された P1 値で通常動作になります。
- 3. EC (エコー LED) と P2 が点滅し始めるまで (2 Hz)、ティーチインをもう一度 GND に接続します (約 15 ~ 16 秒)。 モデル UFP 200 の場合は、黄色のみ、周波数 1 Hz)。
- 4. ステップ 2 の手順が P2 に対して繰り返されます。参照オブジェクトが 10 V / 20 mA の位置に設置されるとすぐに 20 mA / (上記のように確認することを忘れないでください)、センサーは P2 の新しい値を受け入れ、それを以降の操作に使用します。

反転特性曲線 (P2 < P1) : P2 = 0 V / 4 mA、P1 = 10 V / 20 mA





2点近接スイッチ (ティーチイン)

通常操作:

EC (Echo LED)GREEN: エコーを受信するたびに点灯します (方向がわかりやすくなります)。

P1 and P2 LED YELLOW: ブレークオーバーポイントSP1またはSP2の状態

ティーチイン: 起動ライン(ティーチインに必要な時間:約30秒)

スイッチングポイントSP1の設定手順

- 1. ティーチイン ラインは、EC (エコー LED) と P1 が点滅し始めるまで (2 Hz)、GND に接続する必要があります (約6~8秒)。 UFP-200 の場合: 黄色のみ。
- 2. P1 が 1 Hz の周波数で点滅し始め、EC LED がアクティブになります (方向を示すため)。ただし、UFP-200 の場合は黄色が点滅します (1/2 Hz のみ)。 基準オブジェクトを配置する必要があります。ティーチインと GND を短時間相互接続して確認します。
- 3. ティーチイン中、LED P1 はスイッチング ポイント SP1 の動作を視覚化します。ランプが点灯している場合: SP1 は NO。ランプがオフの場合: NC 特性。

スイッチングポイントSP2の設定手順

- 1. ティーチインラインは、EC (エコーLED) とP2が点滅し始めるまで (2Hz)、GNDに接続する必要があります (約14~18秒)。UFP-200の場合は黄色のみ (1Hz)。
- 2.P2 が 1 Hz の周波数で点滅し始め、EC LED がアクティブになります (方向のサポート)。ただし、UFP-200 の場合は、黄色のみが点滅します (½ Hz)。 参照オブジェクトを配置する必要があります。Teach-In と GND を短時間相互接続して確認します。UFP-200 の場合、黄色の LED が点灯する前に、 ヒステリシス距離を確認しないでください。
- 3. ティーチイン中、LED P1 はスイッチング ポイント SP2 の動作を視覚化します。ランプが点灯している場合: SP1 は NO。ランプがオフの場合: NC 特性。

<u>ウィンドウ関数 / ヒステリ</u>シス関数

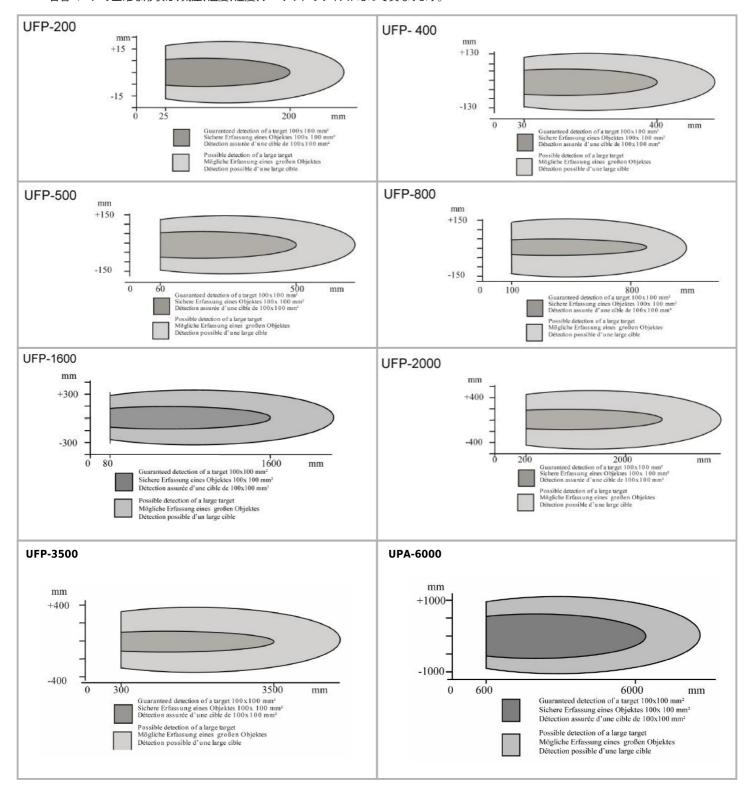
- 1. UFP-200 の場合、ティーチイン手順が SP1 に対してのみ実行されると、この距離 + 1% に対して SP2 が自動的に受け入れられます。
- 2. P1とP2のLEDが両方ともオフの場合、センサーはウィンドウ関数を読み取ります。物体がP1とP2の間にある場合、SP1はオン、SP2はオフになります。
- 3. ティーチイン中に P1 と P2 の両方の LED が点灯している場合、センサーはヒステリシス機能を使用します。

SP1 (通常開接点) と SP2 (通常閉接点) は P1 にあり、P1-P2 のヒステリシスを持ちます。



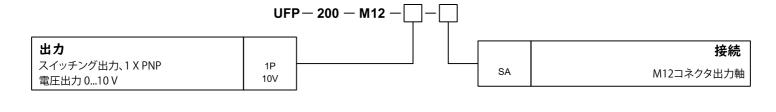
音響コーンの形状

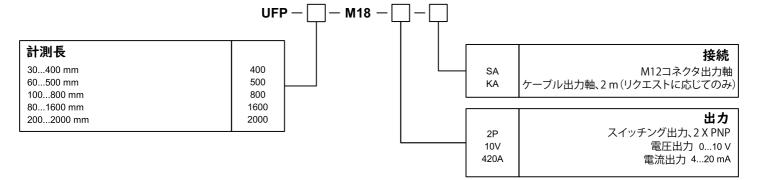
音響コーンの正確な形状は、気圧、温度、湿度、ターゲットのサイズによって異なります。

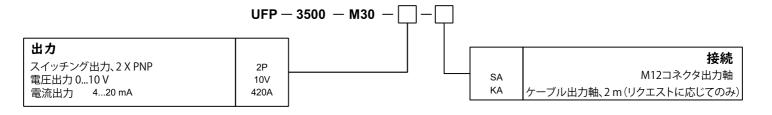




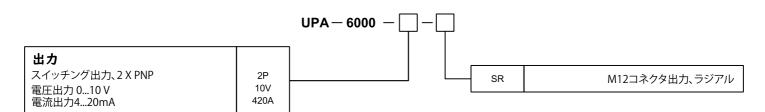
オーダーコード/ UFPシリーズ







オーダーコード/UPAシリーズ



アクセサリ

MI2コネクタ付ケーブル、5ポール、シールド付

K5P2M-S-M12 2 m、ストレート、IP67 K5P5M-S-M12 5 m、ストレート、IP67 K5P10M-S-M12 10 m、ストレート、IP67 K5P2M-SW-M12 2 m、アングラー、IP67 K5P5M-SW-M12 5 m、アングラー、IP67 K5P10M-SW-M12 10 m、アングラー、IP67

MI2コネクタ付ケーブル、4ポール(UFP-200用)

K4P2M-S-M122 m、ストレート、IP67、シールド付K4P5M-S-M125 m、ストレート、IP67、シールド付K4P10M-S-M1210 m、ストレート、IP67、シールド付K4P2M-SW-M122 m、アングラー、IP67、シールド付K4P5M-SW-M125 m、アングラー、IP67、シールド付K4P10M-SW-M1210 m、アングラー、IP67、シールド付

D5-G-M12-S ストレート、IP67 D5-W-M12-S アングラー、IP67

MI2コネクタ、4ポール(UFP-200用)

D4-G-M12-S ストレート、IP67、シールド付 D4-W-M12-S アングラー、IP67、シールド付





WayCon Positionsmesstechnik GmbH

E-Mail: info@waycon.de Internet: www.waycon.de



Head Office

Mehlbeerenstr. 4 82024 Taufkirchen

Tel. +49 (0)89 67 97 13-0 Fax +49 (0)89 67 97 13-250

Office Köln

Auf der Pehle 1 50321 Brühl

Tel. +49 (0)2232 56 79 44 Fax +49 (0)2232 56 79 45